



かながわ
しずく
ちゃん

と
の
な
が
ま
た
ち



^{だいめい}【題名】 かながわ しずくちゃんと^{もり}森のなかまたち





わたしは かながわの^{もり}森で^う生まれた
^{みず}水の^{ようせい}妖精 しずくちゃん。

きょうは とても^よ良い^{てんき}天気。
^{そら}お空をとんで ^{もり}森をお^{さんぽ}散歩 しようかな。

^{もり}森のなかまたちが しずくちゃんに
^{こえ}声をかけます。

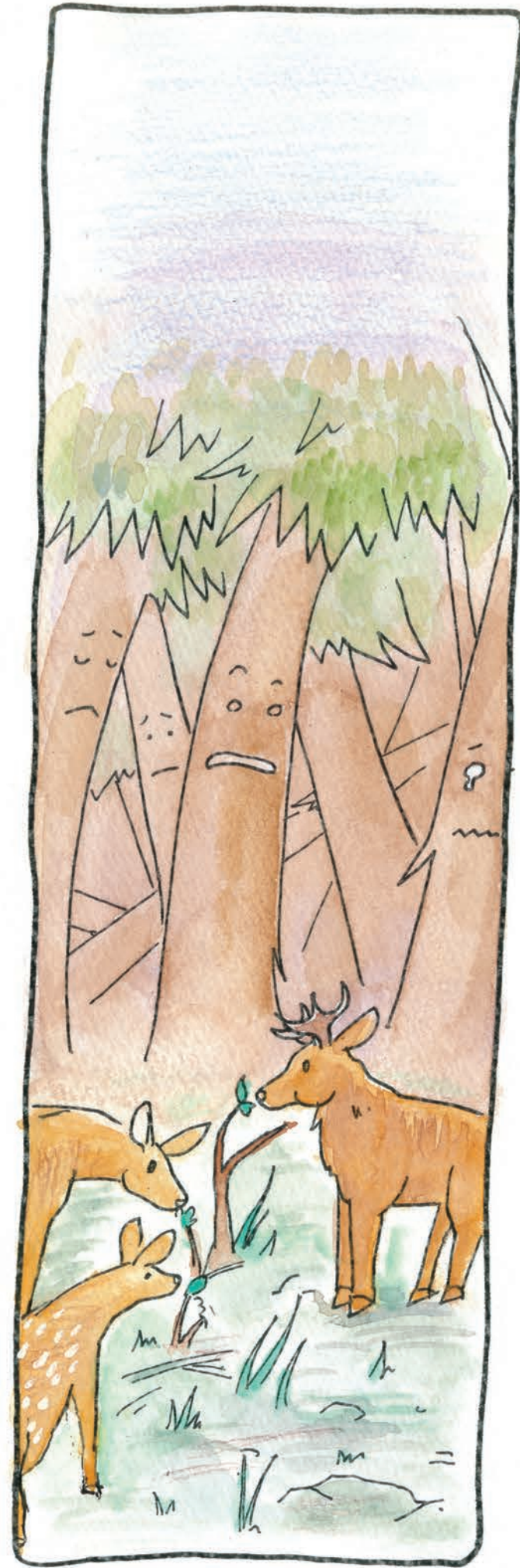
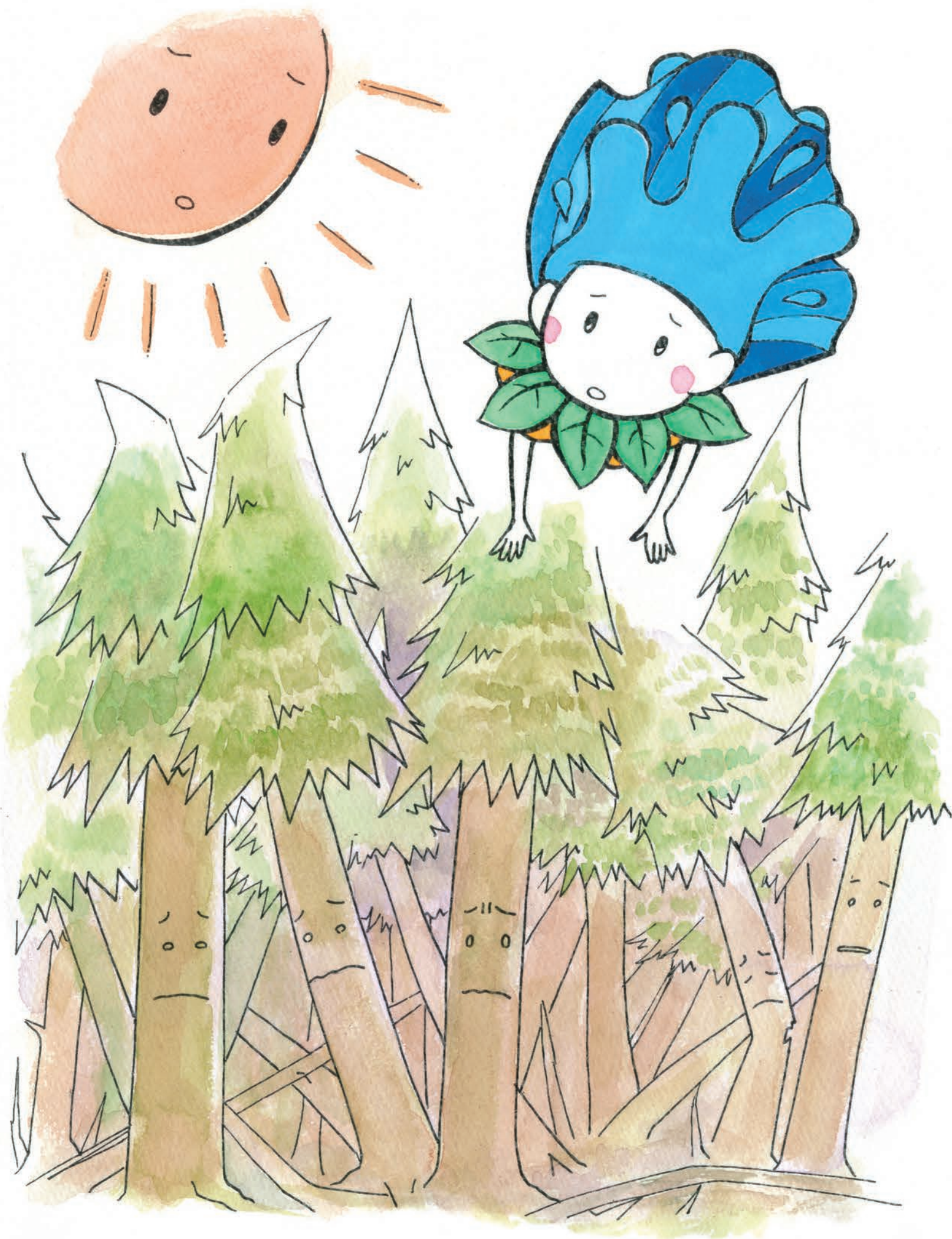
しずくちゃん おはよう！
おはよう！ みんな げんき？

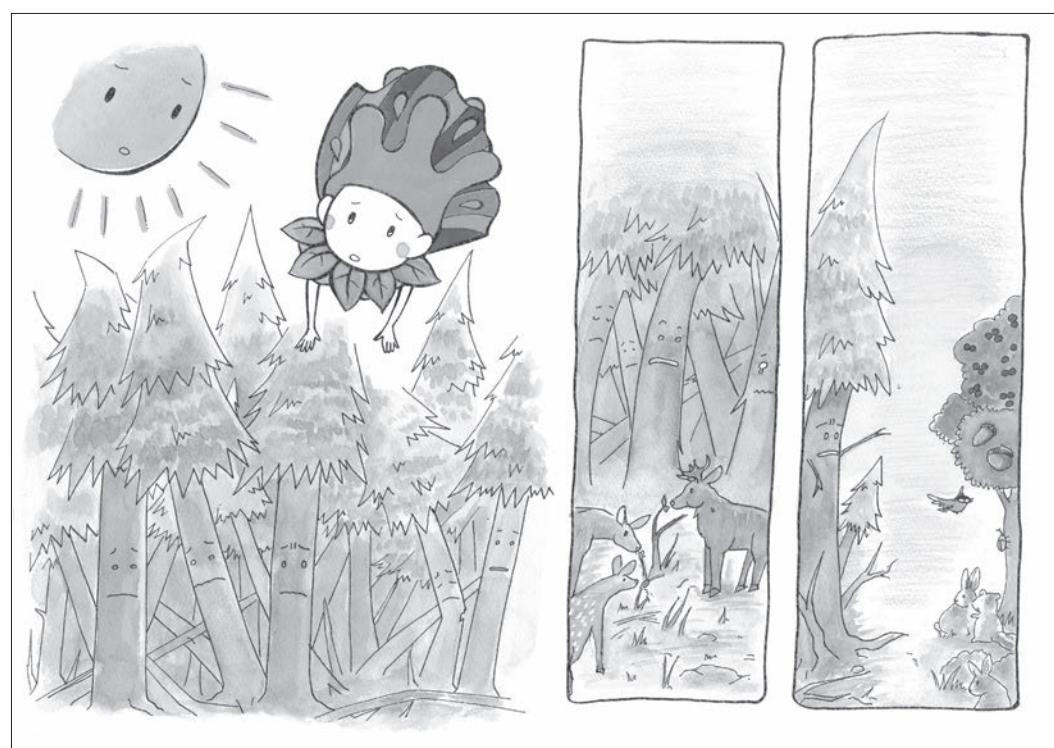




あれれ ^{もり}森のおくへ^い行ってみると
どんどん まわりが^{くら}暗くなってきたよ。
^{とり}鳥さんや^{むし}虫さんたちも
こわくて ここにはいないみたい。

^{くら}暗い^{もり}森の^{なか}中で ^{かな}悲しそうに
^な泣いている^き木たちに ^あ会いました。
みんな どうしたの？





あのね しずくちゃん お日さまの光が
 もり なか とど
 森の中まで届かなくて
 くさ そだ
 草が育たないんだ。

あめ ふ じめん つち
 雨が降ると 地面の土がながされて
 ぼくたち じょうず た
 ぼくたち上手に立てないんだよ。

のこ 残っている草も くいしん坊の
 シカさんたちが
 どんどん た 食べてしまって
 くら 暗いし た もの 食べ物もないから
 おともだちが みんな
 いなくなってしまうんだよ。





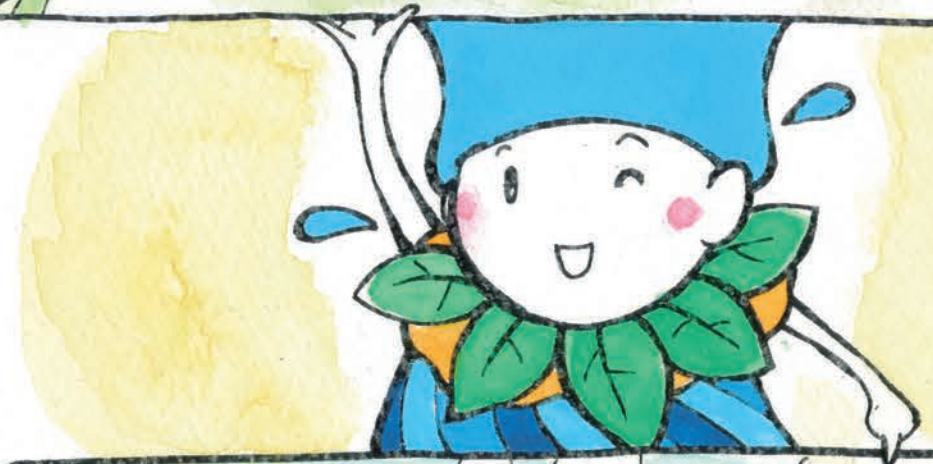
それは たいへん！

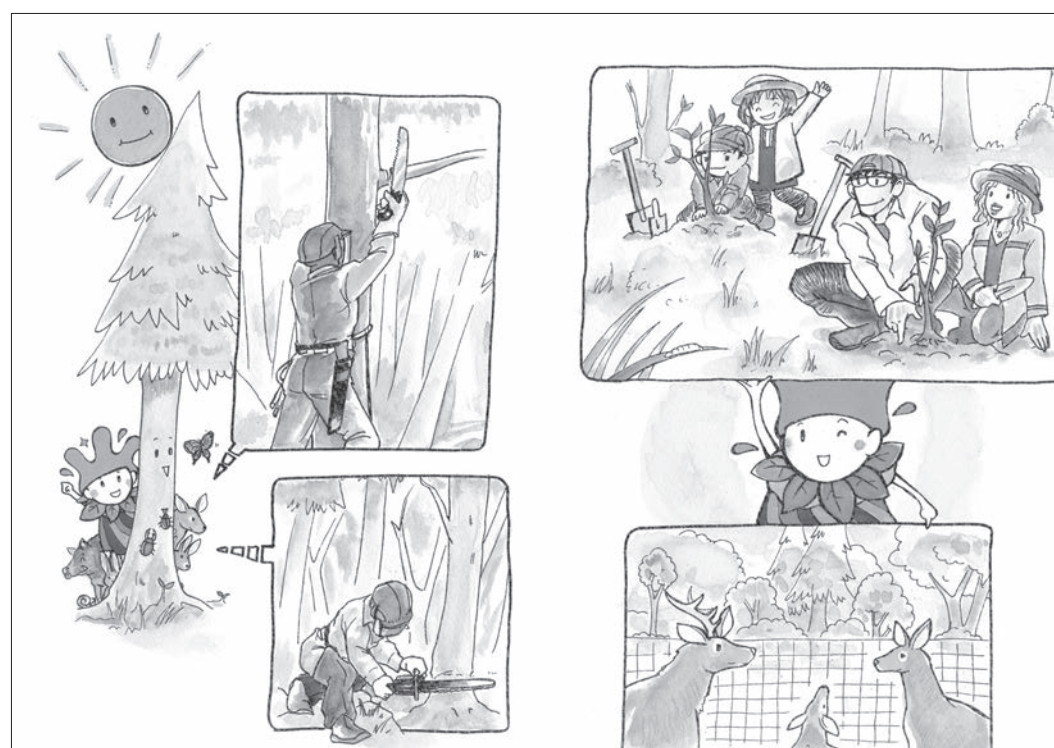
もり き 森の木たちを たす 助けてあげるには

どうしたら よい だろうか？

みんなであつ 集まって

どうしたらよいか かんが 考えてみよう！





もり なか ひ ひかり
森の中まで お日さまの光が

とど
届くように…

よ ぶん えだ
余分な枝をはらったり

き
あいだの木をきってみたよ。

どうぶつ い もの たの
動物や 生き物たちが楽しく

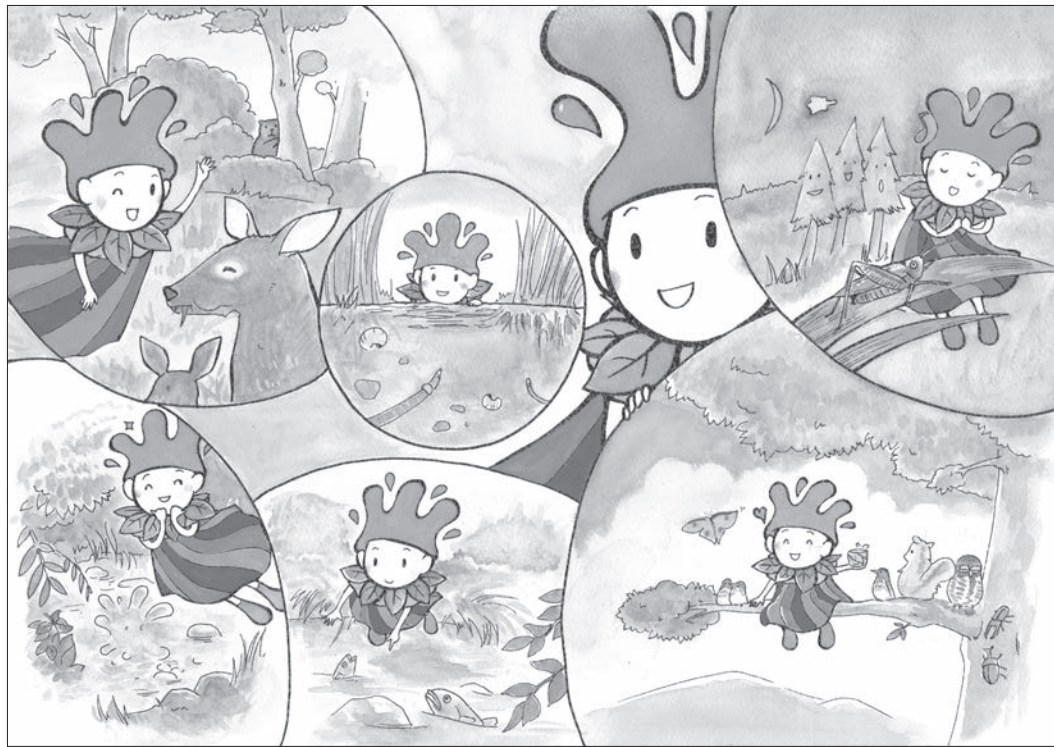
せいかつ
生活できるように

みんなで き う
木を植えたよ。

さく
柵をつくって シカさんと

さく なか くさ た やくそく
柵の中の草は 食べないお約束をしたよ。





わあステキ！みんなの力^{ちから}で
こんなに豊^{ゆた}かな森^{もり}になったよ！

木^きや 森^{もり}にすむ生き物^{いもの}たちも うれしそう。

これからも みんなでわたしたちの森^{もり}を
守^{まも}っていこうね！

おしまい



え 絵 やじま なお
さく はっこう すいげんかんきょうほぜん さいせい けんみんかいぎ
作・発行 水源環境保全・再生かながわ県民会議



「かながわ しずくちゃんと森のなかまたち」
 のお話は、これで…おしまい！
 よかったですね。

おわりに…

森は、雨水を土の中にたくわえ、きれいにし、少しずつ川に流れ出すようにするはたらきがあります。また、水源の森を守り育てることで、質の高いおいしい水が生まれます。私たちの飲み水は、森によって生まれ、安定して供給されているのです。その水のふるさつである水源環境を守るために、神奈川県ではしずくちゃんたちが行動したような、さまざまな取組を行っています。このほかに、森には「家や紙などの材料になる木を育てる」「山くずれや洪水を防ぐ」「いろいろな生き物のすみかになる」「すてきな景色を楽しませてくれる」などの役割もあります。森を守ることは、さまざまな面で私たちの生活を豊かにし、守ることにつながるのです。

かながわの水を育む水源環境を守るために、平成 19 年度から県民の皆さんに「水源環境保全税（個人県民税の超過課税）」という、特別な負担をお願いしています。神奈川県では、県民の皆さんからいただいた「水源環境保全税」をもとに、森や水を守る取組を進めています。

かながわ しずくちゃんと森のなかまたち

初版発行日：2019年3月5日

絵：やじま なお
 作・発行：水源環境保全・再生かながわ県民会議
 水源環境保全・再生の取組について、広く県民の皆さんの意見を反映しながら進めていくために、有識者・関係団体・公募委員で構成された組織です。

問合せ先：神奈川県環境農政局緑政部水源環境保全課
 神奈川県横浜市中区日本大通 1

Tel 045-210-4352

Fax 045-210-8855

印刷会社：株式会社東邦プラン
 製本所／欧文印刷株式会社

